

令和6年度「学校評価」に関するアンケート結果について（ご報告）

余寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと拝察いたします。日頃は、本校教育並びにPTA活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。さて、2月に「学校評価に関わるアンケート」について、お忙しい中、ご回答いただき誠にありがとうございました。そのアンケート結果から顕著なものを一部ご報告します。

本校では、アンケート結果や、お寄せいただきましたご意見等をもとに今年度の学校運営、教育活動等を検証することで、次年度に向けての改善や家庭と連携した学校づくりを行い、子どもたちのよりよい成長に向けての取組を進めていきたいと考えています。ぜひ、今後の家庭教育の参考にいただければ幸いです。これからも信頼される学校づくりをめざして一層努力をしていきたいと思ひます。今後ともよろしくお願ひいたします。

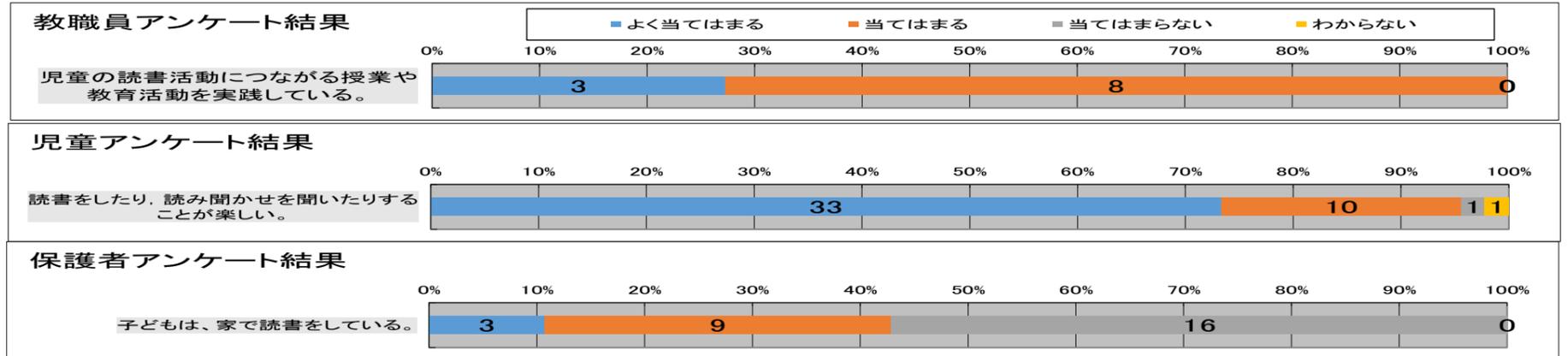
なお、教職員アンケートは普段授業を担当していない教職員、学級担任外の教職員の回答を含んでいます。

I 集計結果より

<確かな学力>

○傾向と考察

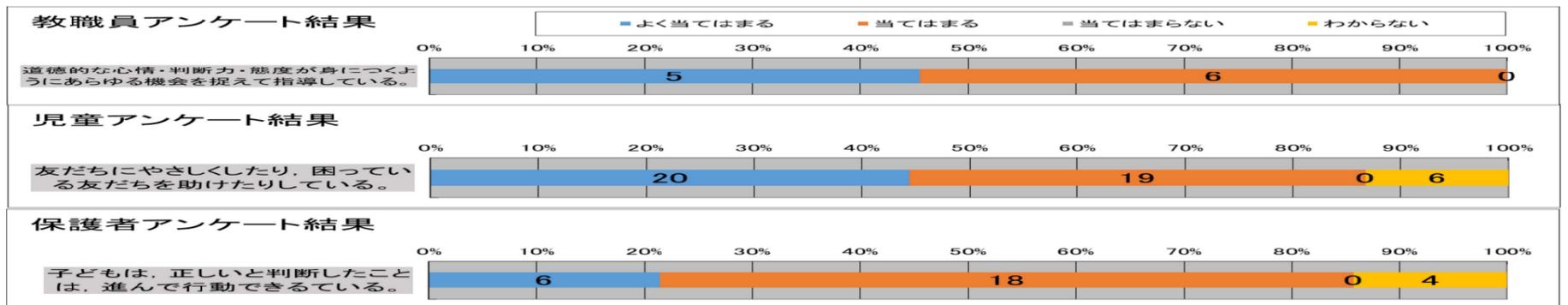
「児童の読書活動につながる授業や教育活動」に対して肯定意見（「よく当てはまる」と「当てはまる」の合計）が教職員は100%である。同様の質問に対して児童の肯定意見は95%、保護者の肯定意見は43%であった。保護者に認識の違いがあることを示している。このことから、教職員、児童の取り組む姿勢が保護者に見えづらいつことが分かる。家庭でも読書に親しむ工夫が必要と言える。



<豊かな心>

○傾向と考察

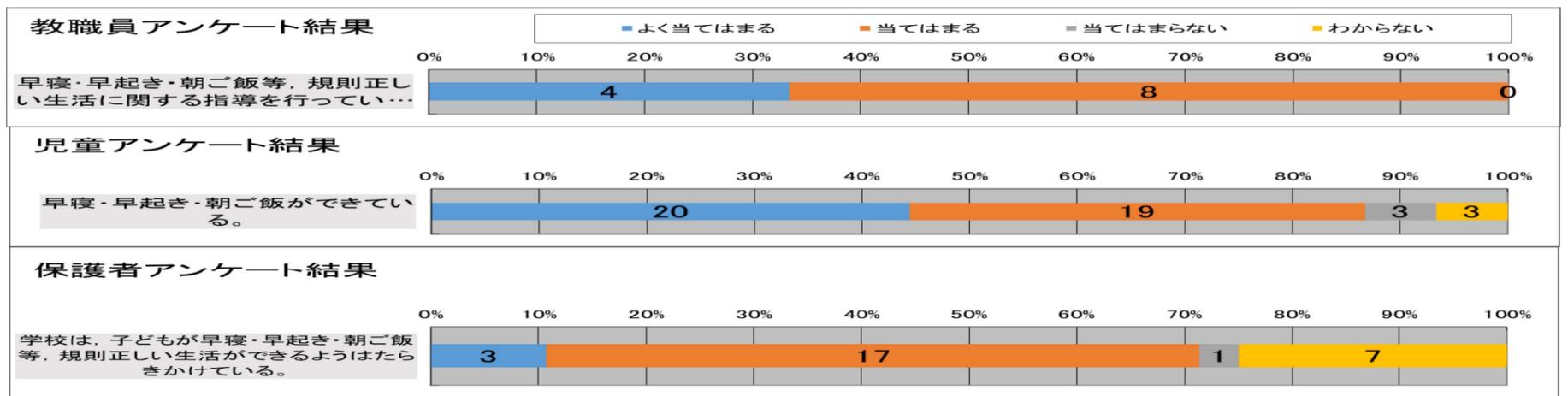
「道徳的な心情・判断力・態度」に対して肯定意見の教職員が100%、児童は86%保護者は85%で児童と保護者がほぼ同じ数値であった。また、教職員は常時指導や授業中等、道徳教育に真摯に取り組んでいるという数値であった。このことは児童・保護者へ伝わっていると考えられる。思いやりの心や道徳的判断力を引き続き養っていききたい。



<健やかな体>

○傾向と考察

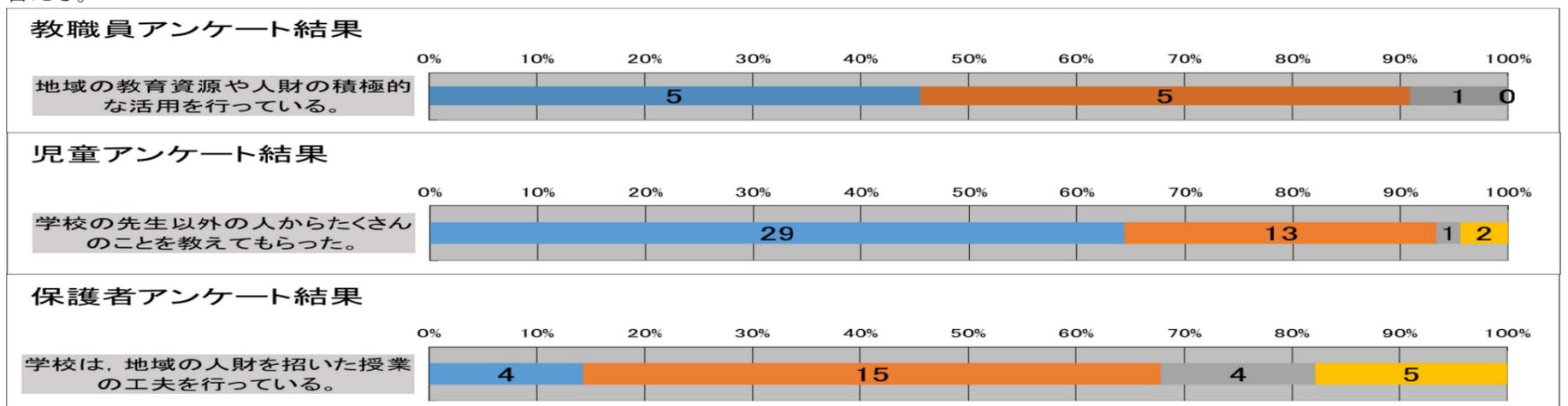
「早寝・早起き・朝ご飯等、規則正しい生活」に対して肯定意見の教職員が100%、児童は39人（86%）、保護者は20人（73%）と教職員と児童がほぼ同じ数値であった。15人の保護者が「わからない」と答えている。体育授業の取組の保護者への情報提供が必要であると言える。



<ふるさと教育>

○傾向と考察

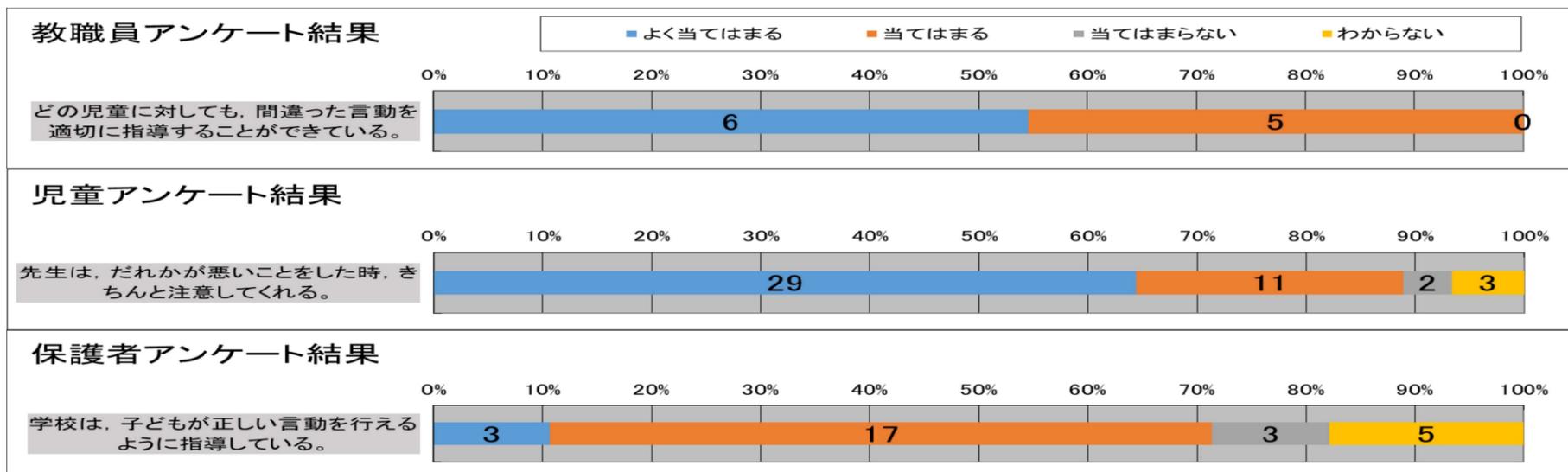
「地域の教育資源や人財の活用」に関する質問に対して肯定意見の教職員が約90%、児童は93%保護者は68%であった。教職員のふるさと教育に関する実践が児童に比べ保護者に伝わりにくかったと言えるだろう。教職員の取組や思いをしっかりと保護者に伝える工夫が必要であると言える。



<生徒指導>

○傾向と考察

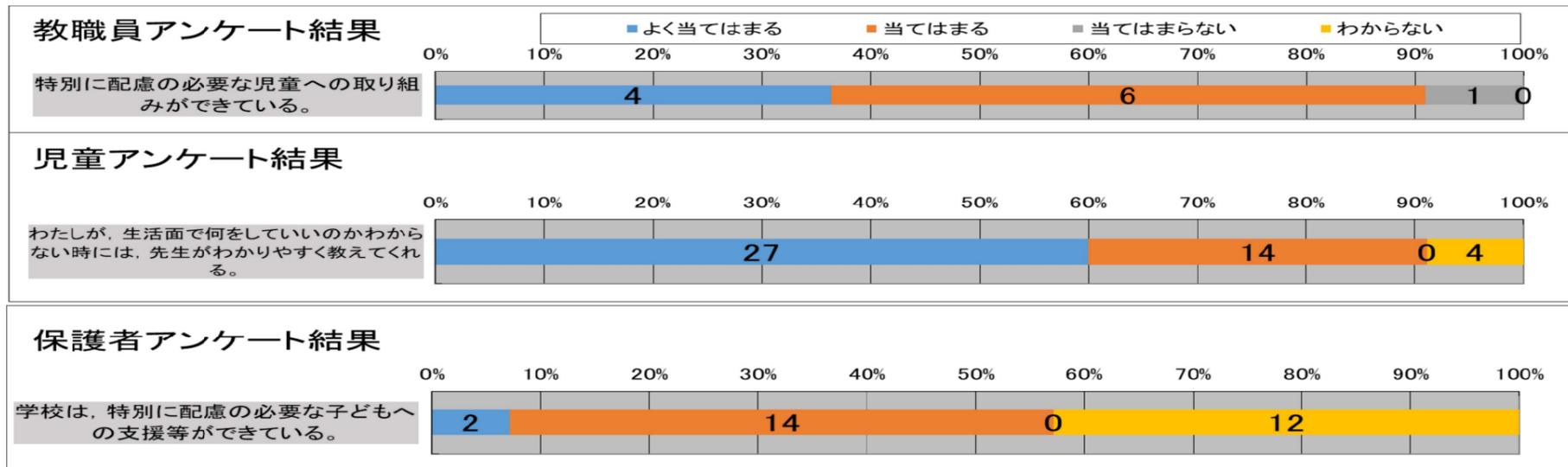
「正しい言動」に関する質問に対して肯定意見の教職員が100%、児童は88%、保護者は72%で否定意見が29%あった。このことを受け、教職員の取組が保護者へ伝わるように、また児童と家庭生活とが結びつくような指導が必要であると言える。



<特別支援教育>

○傾向と考察

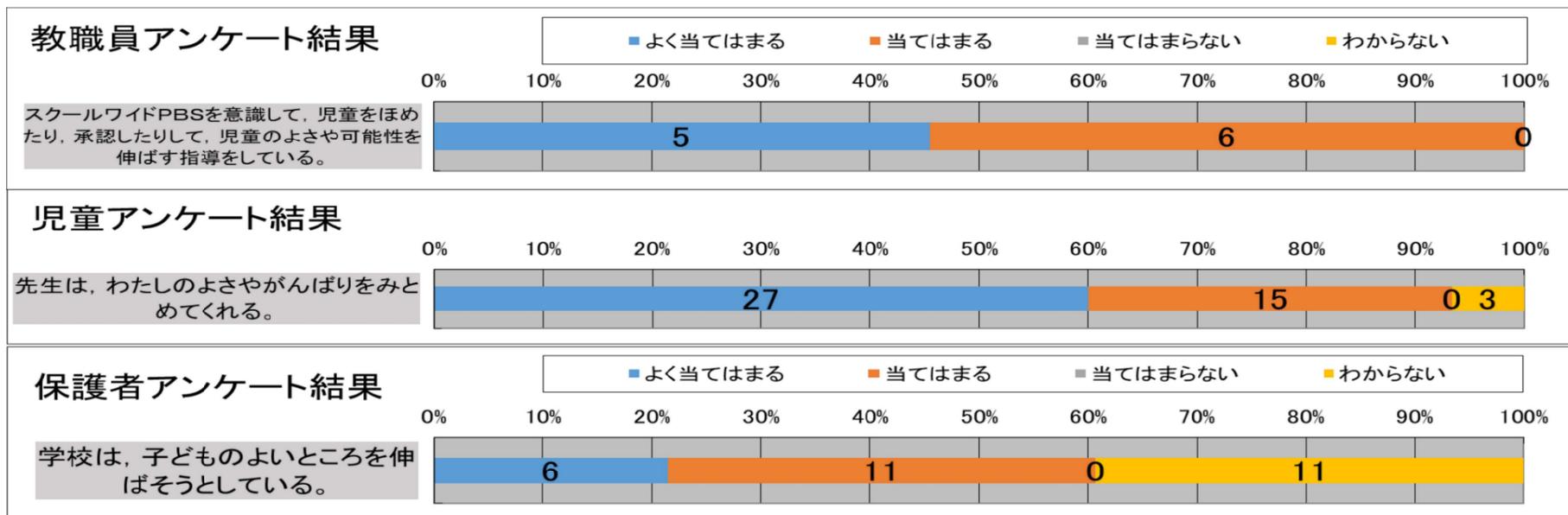
「配慮が必要な児童への取組」に関する質問に対して肯定意見の教職員が91%、児童も91%保護者は57%であった。児童の教職員への信頼は強い傾向にあると言えるだろう。否定意見の保護者43%が見られることから、教職員の取組が家庭に伝わる取組が必要である。



<学校運営>

○傾向と考察

「児童のよさや可能性を伸ばす指導」に関する質問に対して肯定意見の教職員が100%、児童は93%、保護者は60%であった。このことから、ほとんどの児童は、教職員から認められることに喜びを感じていると言える。また、保護者の40%が「わからない」と答えていることから、児童の学校での生活や教職員との関わりが保護者に十分伝わっていないと考えられる。保護者に学校での生活が見えるような工夫が必要であると言える。



II 今後の主な取組について

- 「わからない」という回答率を下げる取組が必要である。
- 学校のことを家庭で伝えたい取組の実践が必要である。
- どのようなことが「よいところを伸ばす」取組なのか伝えていく必要がある。
- 生活習慣や食育に関して家庭での協力を求めることが必要である。
- 家庭での読書習慣の確立を目指す。(例：子ども新聞、家庭読書の日)

III 学校運営協議会より

- 子ども達ひとりひとりが大切にされていることを感じる。この実践を続けてほしい。
- 地域人財を活用した授業を楽しみにしている。

皆様のご協力により、児童の学び・学校教育活動を継続することができました。今後も全教職員が一致団結し信頼回復に努めてまいります。保護者の皆様におかれましては、変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。